

伊勢の玄関口 10周年に感慨



「これからも心地よい時間を」

伊勢市駅前の温泉旅館「伊勢外宮参道 伊勢神泉」(伊勢市本町)と、旅館が外宮参道で運営する各商業施設が十一日、開業から十年を迎えた。商業施設では記念商品を販売中で、担当者は「これからも訪れた人たちが心地よく時間を過ごせる場として、各施設でおもてなししたい」と意気込んでいる。

温泉旅館「神泉」など 記念商品を用意

10周年を記念した商品を提供する神泉や商業施設の関係者。伊勢市本町で

旅館は、駅前の大型商業施設の跡地に二〇一三年に開業。近隣で土産物店などが入る商業施設「伊勢百貨店」と「伊勢器市」、カフェ「参道テラス」、地酒や工芸品を販売する「五豊美」などを運営し、外宮に参拝する観光客で連日にぎわいを見せている。

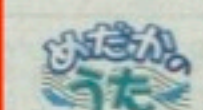
各店舗では、日ごろの感謝の気持ちを込めて企画したという限定商品を取りそろえている。伊勢百貨店内に出店する菓子専門店「伊勢豆徳」は、人気の菓子十種類を詰め合わせた「テトラ豊姫福々みくくす」(千円)、酒のさかなに最適な塩味が強めの豆菓子を集めた「テトラ宴みくくす」(五百四十円)の二種類を用意した。参道テラス内の菓子店

「甘味工房」では真珠粉とラスベリーで色付けした紅白カステラのセット、伊勢百貨店では店で人気の土産物を詰め合わせた「おかげさま袋」、五豊美でも限定ラベルの日本酒などをそれぞれ販売している。いずれも十一月下旬ごろまで取り扱う予定。

この十年を、伊勢豆徳の上迫社長は「山あり谷ありだった」と振り返る。二〇一七年十月の台風21号では一帯が水没し、水に漬かった商品の廃棄を余儀なくされた。二〇年からは新型コロナウイルス禍の打撃も受けた。それでも、「十周年を迎えられたのは、立ち寄ってくれた皆さまのおかげ」と感謝し、「今後も伊勢にゆかりのある商品を多く発売し、訪れた人たちに喜んでもらうことで恩返ししたい」と話した。

神泉の出口万里支配人は「駅前という伊勢の玄関口にあるので、観光客に『伊勢にまた来ようね』と語りかけてもらえるように運営していきたい」と意を凝らしている。

(清水大輔)



「私のおやつタイム」
私 食べるよまた大るね!
孫 (きつぱり) 食べるのやめ
はつとり・ちとせ(7) 四日市市
小牧町、祖母・服部美幸

「暑い毎日です」
(下校中にたくさんミニスイズ干
からびていました)
孫 ミニスも熱中症やなあ
うちやま・はやと(8) 伊勢市
祖母・中西佳子

世代超えサッカーで交流

「山商CUP」小学生ら笑顔



宇治山田商業高校(伊勢市)のサッカー部が主催する大会「山商CUP」が伊勢市朝熊町の伊勢フットボールヴィレッジで初めて開かれた。かつて部員が所属していた市内や松阪市などの十五チームの小学生が参加し、世代を超えて交流を繰り返した。

地域のサッカー文化の活性化や競技人口の増加を目的に部が企画した。部員たちは出身チームの試合前練習に加わったり、プレーについてアドバイスしたりした。その他の部員は審判や司会など運営を担当した。

光田向志将(三年)は「純粋にサッカーを楽しむ元気に刺激を受けた。笑

試合前の小学生を激励する高校生ら。5日、伊勢市朝熊町の伊勢フットボールヴィレッジで

顔で声を出すところから、本質を忘れてはいけないと感じた」と振り返った。伊勢MTK(伊勢市)に所属する松阪市射和小学校五年の谷口圭人君は「楽しくプレーしな」とアドバイスももらった。高校生は負けても励ましてくれて優しくいった」と笑顔で話した。

大会ではSANFC(伊勢市)と玉城JFC(玉城町)が優勝。出身チームを手伝った部員は、その日最も印象に残った選手を選んでトロフィーを贈った。

後輩となる小学生に教える立場を担うことで、部員にコミュニケーションや指導について考えてもらうのも狙いだ。顧問の奥野純教諭は「より年齢に近い高校生が指導することで小学生に刺激が与えられたと思う。高校生も指導を通して客観的に足りない部分を理解したり、チームワークに必要な表現力が身につけたりできていれば」と今後を期待した。(外山矩実)



高校生がプログラミングした車の動きを観察する小学生たち。伊勢市神久の伊勢工業高校で

先生は伊勢工高生ものづくり教える小学生頭人に企画ものづくりの楽しさを伊勢工業高校(伊勢市)の生徒らが地元の小生に伝える講座「伊工にいこう」が十日、同校であり、伊勢志摩地域の小学生約五百人が参加した。

小学生に同校での学習内容について知ってもらい、製造業や建設業に興味を持ってもらうと企画。機械科、建築科、電気科一、三年生や教員が講師を務めた。

機械科は、ブロック玩具で作った車をプログラミング加工した製品「海ごみアツ」が、鳥羽市展」が、鳥羽市

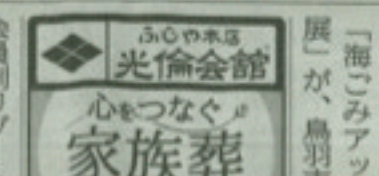
海洋プラスチック加工した製品「海ごみアツ」が、鳥羽市展」が、鳥羽市

若い世代に市を持ててほしいへの理解を深め、市議会が掲げる。この日は、から一四年の参加した。



市議への疑問や要望を発表する議員役の高校生ら。伊勢市議会議場で

「高校生議会」が十日、市議会議場で開かれた。議員役の生徒たちは、少子化対策や地域活性化策について市議員役の市議らに質問した。



「海ごみアツ」が、鳥羽市展」が、鳥羽市

海洋プラスチック加工した製品「海ごみアツ」が、鳥羽市展」が、鳥羽市